ご挨拶　第十九世住職　渡邊隆厚

謹啓　盛夏の候、暑さ厳しい折、ご尊家の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

本年3月に行われました常楽会につきまして、檀信徒皆様に多大なるご協力を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルスの感染拡大により法話が中止となりましたが、また別の機会にその場を設けさせて頂ければと考えておりますので、その際にはぜひ皆様楽しみにお越しください。

高野山では今年「大師号下賜１１００年法会」が予定されております。この法会は延喜21年（９２１）10月27日にお大師様が醍醐天皇より「弘法大師」の諡号（贈り名）を賜り、本年で１１００年を迎えることを祝っての法会となります。

大師号下賜についてこのような話があります。

お大師様が高野山の奥の院に入定（永遠の瞑想に入る）されて86年後の10月21日の夜、醍醐天皇の夢枕にぼろぼろの衣に、髭や髪が伸びた僧侶が現れ「たかののやま　結ぶ庵に袖朽ちて　苔の下にぞ　有り明けの月」とこのような歌を詠まれました。この僧侶は空海に違いないと気付かれた天皇は「弘法大師」の諡号（贈り名）と桧皮色の御衣を下賜する勅命を下されます。今日、私たちが「弘法大師」「お大師様」とお呼びできるのも、このことがあったからです。10月27日勅士の平維助卿一行が高野山に登嶺し、厳かに宣命を読み上げられました。その後、東寺の住職、観賢僧正はお大師様へ下賜伝達のため、弟子の淳佑伴い、高野山へ向かいます。入定後初めて御廟（お大師様が瞑想されている場所）の扉を押し開けたところ、そこには深い霧が立ちこめ、お大師様の御姿を拝することが叶いませんでした。僧正は自らの不徳を嘆き、一心に祈られました。すると霧が晴れ、そこには天皇から聞かされていたとおりのお大師様の御姿がありました。しかし、淳佑にはどうしてもその姿を拝することが叶いません。そこで僧正は淳佑の手を取り、お大師様のお膝にそっと導かれます。その膝は温かく、淳佑の手には御香の良い香りが残りました。2人は準備しておいた剃刀で髪や髭を整えると、新しい御衣にお召し替えいただき、大師号下賜の報告を申し上げました。そしていよいよ観賢僧正と淳佑が御廟を退座し、御廟橋の袂で後を振り返ると、そこにはお大師様のお姿がありました。僧正は御礼を申し上げると、お大師様は「汝1人を送るにあらず、ここへ訪ね来たるものは、誰一人漏らさず」と仰せられました。高野山の御廟橋を渡った後、振り返り合掌礼拝するのはお大師様が誰一人漏らさず送って下さっていらっしゃるからです。また、淳佑の手の香りは生涯消えず、持つ経典に同じ香りが移ったといわれております。

大師号下賜１１００年記念法会は10月17日～10月27日の10日間予定されております。法会期間中は特別公開や御開帳、記念特別御朱印が行われます。また世界的に活躍する日本画家・千住博氏の襖絵、全長25メートルを超す《瀧図》と全長16メートルを超す《断崖図》が金剛峯寺に奉納され、一般公開されます。高野山でも新型コロナウイルス感染症拡大予防に努めておりますが、十分な予防対策した上で興味がおありの方はお参り頂ければお大師様から何かお力を頂けると思います。

なお、平成二十二年から不動院総代で大変お世話になりました平野尚哉様に代わり、不動院筆頭総代に安田茂男様、総代に江原公平様、責任役員に（母）渡辺悦子が高野山管長猊下から任命されました。安田茂男様も江原公平様も長年にわたり代々総代を勤めてくださっております。今後とも不動院の護持繁栄のためにお力添えを賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

コロナや自然災害など心配な毎日ですが、皆様どうかくれぐれもご自愛のほどお祈り申しあげます。

合掌

「猛暑にもめげず」
（祖母）渡辺 しづか 画

不動院筆頭総代　新任ご挨拶　安田茂男様

一言ごあいさつ申し上げます。

檀信徒の皆様には日頃より不動院に対して格別のご理解とご協力を賜りまして心より感謝申し上げます。

私この度ご推挙により総代代表職につく事となりました。なりましたからには誠心誠意努力する所存であります。どうぞ宜敷くお願い申し上げます。

終りになりましたが皆様今後共ご支援ご協力を賜ります様切にお願い申し上げます。

甚だ簡単素志で失礼いたします。

不動院　総代世話人名

令和二年八月現在

干瓜（一）　徳永　正志
徳永　民安
木下　俊市
平野　憲一
岡本　啓子
岡本　雅道
岡本　浩
岡崎　義夫
安田　英信
安田　雅二
古山　弘史
才野　孝雄
小野　義雄
才野　晋
宮地　公平
狭田　敏広
田辺　正弘
平野　圭造
平野　槙吉

干瓜（二）
焼山
八ツ的
西ノ平
申友
大原
才の脇
宮地
狭田
安広

平井
○安倍　郁雄
中尾　幸好
阿部　洋士
平野　秀男
中尾　悼之
○石部　靖夫
○田村　洋一
田村　前
横山　耐継
中西　一馬
大垣　典夫
◎安田　茂男
安田　勉
安原総一郎
平井　新次
才野　修哉
中西　幸晴
阿部　良昭

小池
駅前
益坂
松井
六条院
金光
笠岡（樋守）
岡山（浦安）

◎…総代長　○…総代

常楽会を厳修　令和2年3月4日（水）～9日（月）

四年に二度の常楽会を無事に厳修することができました。新型コロナウイルス感染の問題で説教は中止になりましたが、6日間にわたる法要等を恙なく執り行う事ができ、常楽会世話人をはじめとし総代世話人の皆様には厚く御礼申し上げます。檀信徒の皆様には過分なるご志納を賜りまして、誠に有難うございました。不動院設備費等に充当させていただきます。心より感謝申し上げます。法要では、霊山寺、正福院、高称寺、大仙院、吉祥院の僧正様方から、ご読経を賜りました。常楽会で供養された経木塔婆は高野山にて経木流しを行いますが、新型コロナウイルス感染のため、高野山団参は検討いたしております。早く団参できますことを祈念いたしております。

涅槃図

常楽会法要〈寺院・常楽会世話人様〉
2020.3.9

常楽会法要 3/9

会場準備・常楽会世話人 3/3

資料準備・青年部 1/9

常楽会記念植樹 3/9
（木下俊市様のバラ苗）

受付

総代世話人会 1/21

きれいに咲きました 5/24

中回向法要 3/6

会場準備・常楽会世話人 3/3

節分祭の様子　令和2年2月2日（日）

不動院節分祭に「倉敷アカデミーアンサンブル」様にお越しいただきコンサートを開催いたしました。弦楽5重奏の素晴らしい音色が本堂に響き渡りました。

また、不動院の安広地区の小学生による安広バンドが、オリジナル曲「もう戦争はやめませんか」など2曲を元気よく歌ってくれました。

最後は豆まき・菓子まきで盛り上がりました。

「倉敷アカデミーアンサンブル」コンサート

豆まき・菓子まき

安広バンド

Won't you stop the wars ?
もう戦争はやめませんか

作詞・作曲 渡辺悦子　英訳詞 Chris

Won't you stop the wars? もう戦争はやめませんか
kill or be killed　殺す　殺され
hate or be hated　憎む　憎まれ
put down or be put down　けなす　けなされ
What is gained from that? そこに何が生まれるのですか

Won't you stop the wars? もう戦争はやめませんか
Pray for peace　祈る　安らか
Hope for joy　願う　幸せ
Live with a smile　生きる 笑顔で
Won't you hope for that already?　それをみんな望んでませんか

Won't you stop the wars? もう戦争はやめませんか
join our hands　手と手　取り合い
drop your weapons　武器は　放棄し
discard your bombs　核は　廃棄し
Won't you unite the world already?　どうか世界一つになりましょう